

トピックス



ICカード「シニアアキカ」がスタート！ … 高齢者コインバスの支払いが キャッシュレスに



記念式典のテープカットで。穂積市長の左がJR東日本秋田支社の井料青海支社長、右が秋田中央交通の渡邊綱平代表取締役社長

10月1日、地域連携ICカード「シニアアキカ」のサービス開始を記念し、秋田駅ぼろーどで式典が開催されました。テープカット後、実際に穂積市長がシニアアキカを体験し、スムーズな支払いをアピールしました。

高齢者コインバス資格証明書が ICカードシニアアキカに変わりました

高齢者コインバス事業は、満65歳以上のかたが市内の路線バスなどを、1乗車につき100円で利用できる制度です。10月より資格証明書を提示し100円を支払う方法から、シニアアキカをタッチする方法に変わりました。

今お持ちのコインバス資格証明書は、 令和5年3月31日(金)まで使えます

現在申請したかたに、順次シニアアキカを郵送しています。お手元に届くまでは、引き続きコインバス資格証明書をご利用ください。

● 問い合わせ シニアアキカコールセンター ☎(072)0622

悪質な通販サイトにご注意！

「通販サイトで商品を購入し、代金を支払ったが届いた商品が偽物だった」「商品が届かず、事業者との連絡も途絶えてしまった」というトラブルが多発しています。



こうしたトラブルでは、相手方は悪質事業者である可能性が高く、被害回復が困難なことが多いため、トラブルを未然に防止することが重要です。

インターネット通販を利用する 際のチェックポイント

- サイトの運営業者名・住所・電話番号は正確に書かれているか
- ▼ 連絡手段がメールのみは危険です
- 正規販売店の販売価格より極端に値引きされている
- 日本語の表現が不自然
- 支払方法が銀行振込みのみで、クレジットカードが使えない
- ▼ 銀行振込は一旦振込むとお金を取り戻すことが極めて困難です

少しでもおかしいなと感じた場合には、市消費生活センターへご相談ください。

相談・問 ☎(888)5648
(平日午前8時30分～午後5時)

Eメール ro-ctcc@city.akita.jp

お出かけは マスク戸締り 火の用心

11月6日▼12日は

秋の火災予防運動

いのちを守る 10のポイント

火災予防のため、家族のみならずなどと情報を共有しましょう。

4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストープのそばに燃えやすいものを置かない
- 3 コンロに火を点けたまま離れない
- 4 コンセントのほこりを清掃し、必要なプラグは抜く



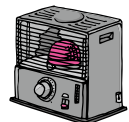
6つの対策

- 1 ストープやコンロは安全装置のついた機器を使用する
- 2 住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 寝具やカーテンなどは防災品にする
- 4 消火器を設置し、使い方を確認しておく
- 5 高齢者や体の不自由なかたは、避難経路と避難方法を確保しておく
- 6 防火防災訓練の実施など、日頃から地域ぐるみの防火対策を行う



暖房器具を正しく使いましょう

秋田県では平成27年から7年連続で「ストーブ」が出火原因の1位です。暖房器具を正しく使うため、次のことを確認しましょう。



その年初めて使う前に

必ず清掃・点検

- 底板・ファン・コンセントに、ほこりが溜まっていますか？
- 燃えやすいものの近くで使用しない
- ストープの上で洗濯物を干していませんか？
- カーテン・布団・衣類のそばで使用していませんか？
- ストープのそばにスプレー缶を置いていませんか？
- ▲ 給油は火を消してから
- 灯油カートリッジタンクのふたは完全に締まっていますか？
- ストープの火は消えていますか？

火災警報器を点検しましょう

いざというとき作動するように半年に1度は「住宅用火災警報器」を点検しましょう。



● 問い合わせ 消防本部予防課

☎(823)4247